

2017年9月7日

お客様各位

株式会社ドリーム・アーツ
プロダクトデザイン本部

Red Hat Enterprise Linux 5,6 / CentOS 5,6サポート終了予定のご案内

平素は格別のご高配を賜り暑く御礼申し上げます。

Red Hat Enterprise Linux(以下RHEL)およびCentOSにつきましては、ベンダーによるサポート期間が定められており、RHEL 5の通常サポート、CentOS 5ともに2017年3月31日にサポートが終了しました。サポート終了後は、ベンダーからのセキュリティ修正ソフトウェアの提供に関しても終了しています。

これを受け、『INSUITE®』および『ひびき®Sm@rtDB』に関しても、2018年3月末をもって、RHEL 5 / CentOS 5向けのバージョンアップ、リビジョンアップモジュールの提供を終了致します。

現在、RHEL 5 / CentOS 5をご利用のお客様は、RHEL 7もしくはCentOS 7への移行をご検討頂くか、弊社サービス「DCS (DreamArtsクラウドサービス)」への移行のご検討をお願い致します。

また、RHEL 6 / CentOS 6をご利用のお客様は、2020年11月末をもって同様にバージョンアップ、リビジョンアップモジュールの提供を終了する予定です。

弊社製品のサポート方針の詳細につきましては、別紙をご参照ください。

<別紙>

以下の表1に『INSUITE®および『ひびき®Sm@rtDB』のサポート方針の詳細を記載致します。
図1には表1の内容を図で記載しています。

表 1:

対象 OS	INSUITE / Sm@rtDB のサポート方針
RHEL 5 CentOS 5	<u>1. モジュール</u> バージョンアップ、リビジョンアップモジュールのご提供は 2018 年 3 月末を以て終了致します。RHEL 5 の延長ライフサイクルサポートアドオン (ELS) にご加入しているお客様も同様の方針となります。 <u>2. サポート問合せ</u> 弊社サポート問合せについては、ソフトウェアメンテナンス契約をお客様が保持する限り、通常通り対応致します。 <u>3. その他</u> RHEL 5 / CentOS 5 に深刻な脆弱性が見付かった場合は、モジュール提供、サポート終了を早める場合がございます。
RHEL 6 CentOS 6	<u>1. モジュール</u> バージョンアップ、リビジョンアップモジュールのご提供は 2020 年 11 月末を以て終了致します。 <u>2. サポート問合せ</u> 弊社サポート問合せについては、ソフトウェアメンテナンス契約をお客様が保持する限り、通常通り対応致します。 <u>3. その他</u> RHEL 6 / CentOS 6 に深刻な脆弱性が見付かった場合は、モジュール提供、サポート終了を早める場合がございます。

図 1:

